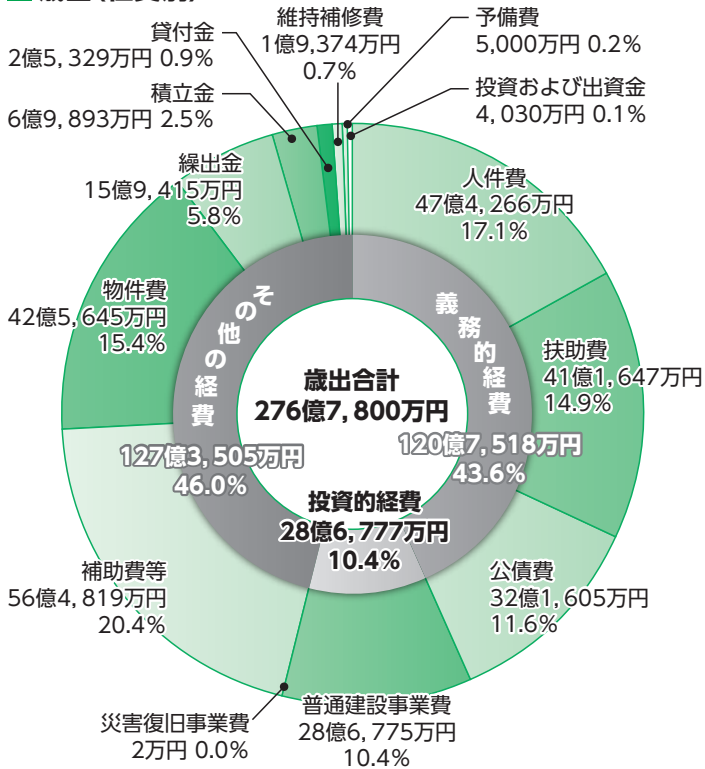
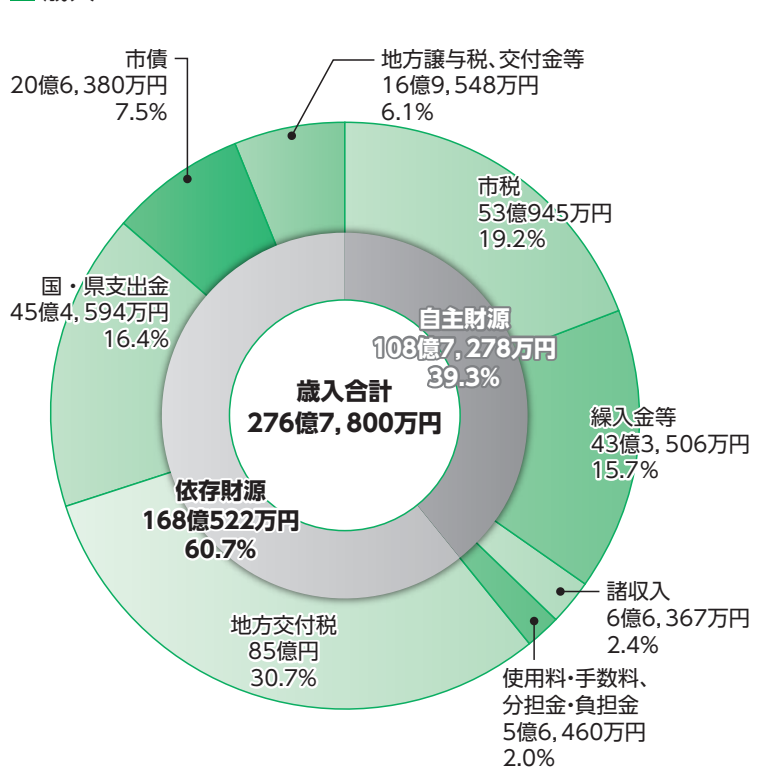


■ 歳出(性質別)



■ 歳入



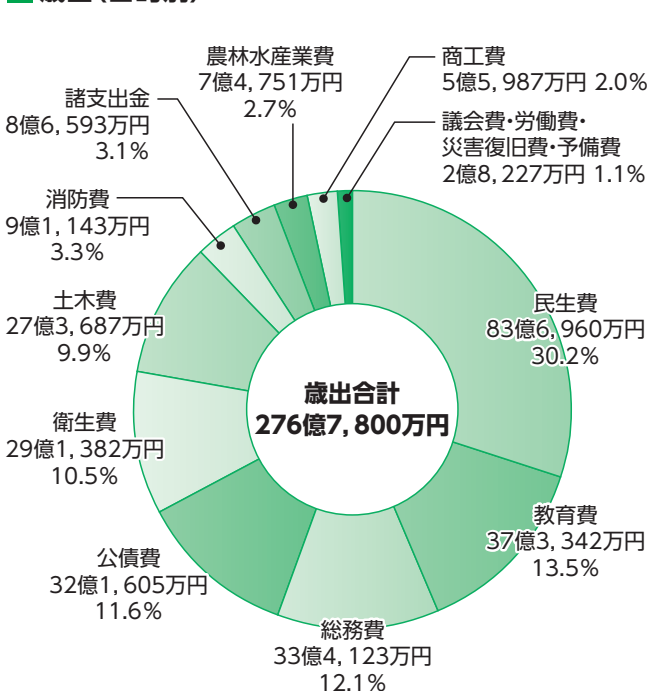
歳入のうち、市税は、令和6年度税制改正により実施された個人市民税の定額減税の終了により令和6年度当初予算と比べ、全体で2億8,139万円(5.6%)の増収を見込んでいます。国・県支出金は、児童手当対象年齢が拡大したことなどにより国庫支出金が4億2,080万円(18.3%)の増、県支出金が、辛立文化センター改修事業などにより1億3,533万円(8.0%)の増となる見込みです。

また、市債は、大川広域し尿処理施設整備事業などにより3億7,670万円(22.3%)の増となっています。

歳出のうち、人件費は、人事院勧告を踏まえた職員給与の引き上げなどにより令和6年度当初予算と比べ、2億6,433万円(5.9%)の増、公債費は、長期債借入額の減少により、1億5,612万円(4.6%)の減となり、義務的経費全体では、2億1,060万円(1.8%)増の120億7,518万円となっています。

また、投資的経費は、志度音楽ホール施設整備事業や、小中学校の屋内運動場への空調設備整備事業などの実施にともない、全体で3億2,782万円(12.9%)の増となっています。

■ 歳出(目的別)



■ 会計別予算額

会計名	予算額	対前年度増減率
一般会計	276億7,800万円	5.7%
特別会計	129億9,830万円	△ 0.7%
国民健康保険事業	52億9,070万円	△ 3.9%
後期高齢者医療事業	10億1,860万円	3.3%
介護保険事業	64億3,100万円	1.8%
介護サービス事業	3,800万円	△ 2.6%
多和診療所事業	1,190万円	10.2%
津田診療所事業	1億1,190万円	△ 2.9%
観光事業	190万円	△ 92.1%
共通商品券発行事業	9,430万円	△ 0.5%
企業会計※	84億7,722万円	5.8%
下水道事業	21億2,872万円	1.8%
病院事業	63億4,850万円	8.6%
合計	491億5,352万円	3.9%

※企業会計の予算額は、予算規模を表示しています。

【問】政策課 ☎(087)894-1112